

『国宝犬山城天守・史跡犬山城跡 保存活用計画』に基づき、石垣などの遺構及び眺望に影響を及ぼす樹木等を伐採します。

伐採は十分な安全対策を行ったうえ実施しますので、ご理解とご協力をお願いします。

1. 作業期間 令和5年2月20日（月）～3月25日（土） [犬山城は通常どおり開城します。](#)

2. 対象樹木（15本）

完全伐採対象樹木一覧（11本）

識別番号	幹周 cm	高さ m	樹種	伐採理由	推定樹齢
本11	164	3.3	アラカシ	石垣損傷	45年前後
本65	119	9.5	ケヤキ	石垣損傷	30年前後
本72	70	4.0	サクラ	石垣損傷	30年前後
本83	87	8.0	サクラ	石垣損傷	65年前後
本91	75	3.5	タラヨウ	石垣損傷	30年前後
緑71	127	4.5	アラカシ	石垣損傷	50年前後
緑75	85	9.7	ムクノキ	眺望不良	35年前後
緑76	115	10.7	アラカシ	眺望不良	45年前後
緑79	121	8.7	クロガネモチ	眺望不良	50年前後
緑91	120	12.5	ムクノキ	眺望不良	50年前後
緑102	104	10.9	ムクノキ	眺望不良	40年前後

3. 石垣など遺構に影響を及ぼす樹木とは

史跡犬山城跡の本質的価値の構成要素である石垣やその他の地下遺構に直接的に影響を及ぼす可能性のある樹木のことで、

一般的に水分や養分を吸収する樹木の細根は、樹冠の投影面積と同程度の広がりを持つとされています。

このため、石垣の天端付近に生育している樹木の根の影響も石垣やその他の地下遺構に及んでいる可能性があります。

特に、石垣の場合、複数の要因によって、石垣のはらみやズレが生じ、石垣の安定性が失われ、崩れやすくなります。

地震や強風により樹木（根）が揺さぶられることで、石垣が崩壊することも想定されます。

このため、石垣の変状の有無にかかわらず、速やかに対策を講じる必要があります。

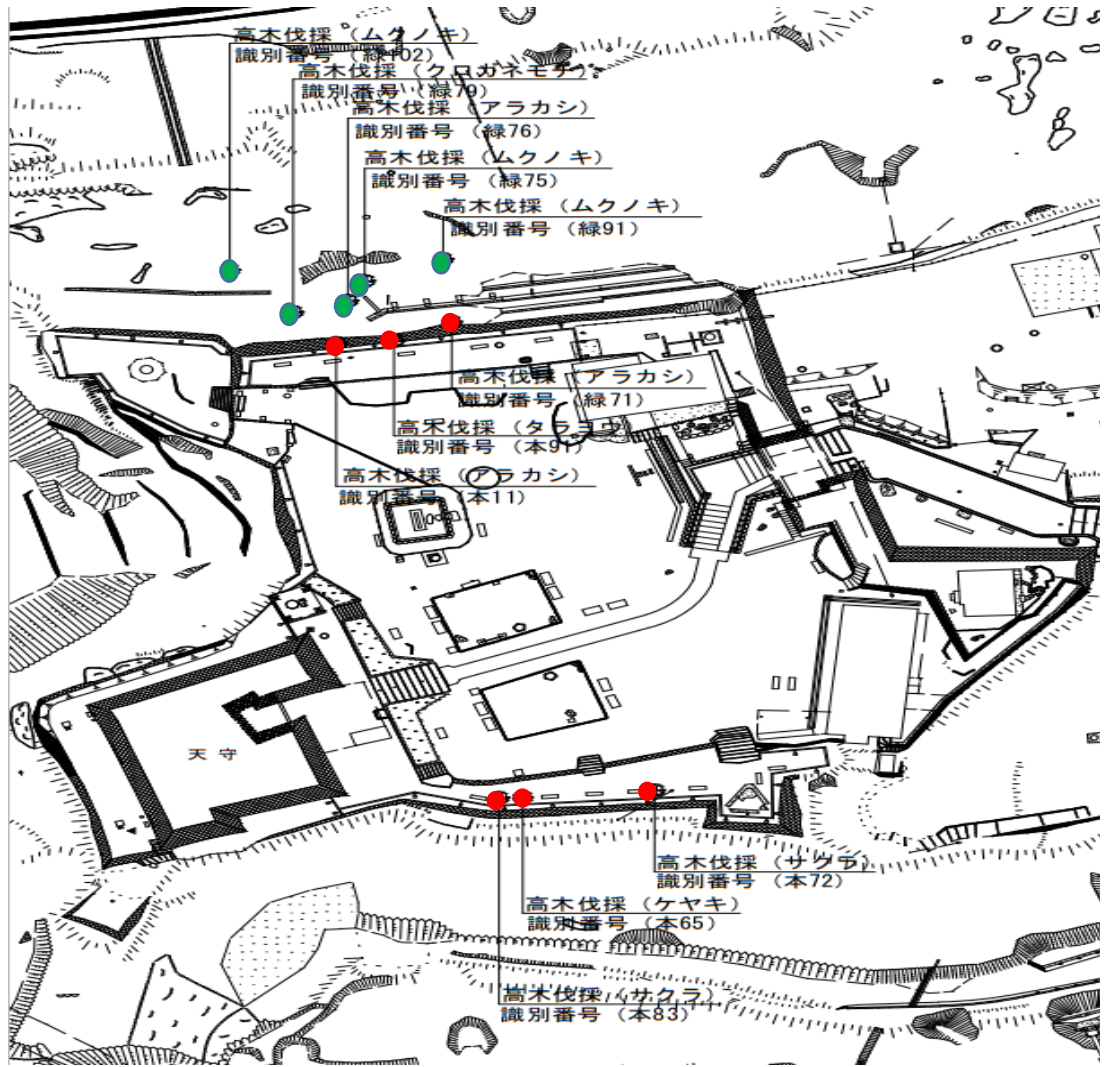
※この他に高所枝・枯枝（4本）を伐採します。

# 4. 伐採管理の方法（完全伐採）

伐採は、主幹や萌芽枝を含む側枝を全て除去する完全伐採を実施します。伐採位置は根元とし、傾斜地では斜面上側の地際から10cm程度の高さで伐採することを基本とします。伐り口は可能な限り平滑にし、斜面下側にやや傾斜させることで、雨水の滞留とそれに伴う切断面の腐朽の進行を遅らせます。抜根は行いません。

# 5. 完全伐採する樹木の位置図

- 石垣損傷樹木 6本
- 眺望不良樹木 5本



伐採管理イメージ写真

## 問い合わせ先

伐採に関するお問い合わせは下記の連絡先までお電話をお願いします。

(連絡先)  
 犬山城管理事務所 9:00~17:00  
 TEL 0568-61-1711